

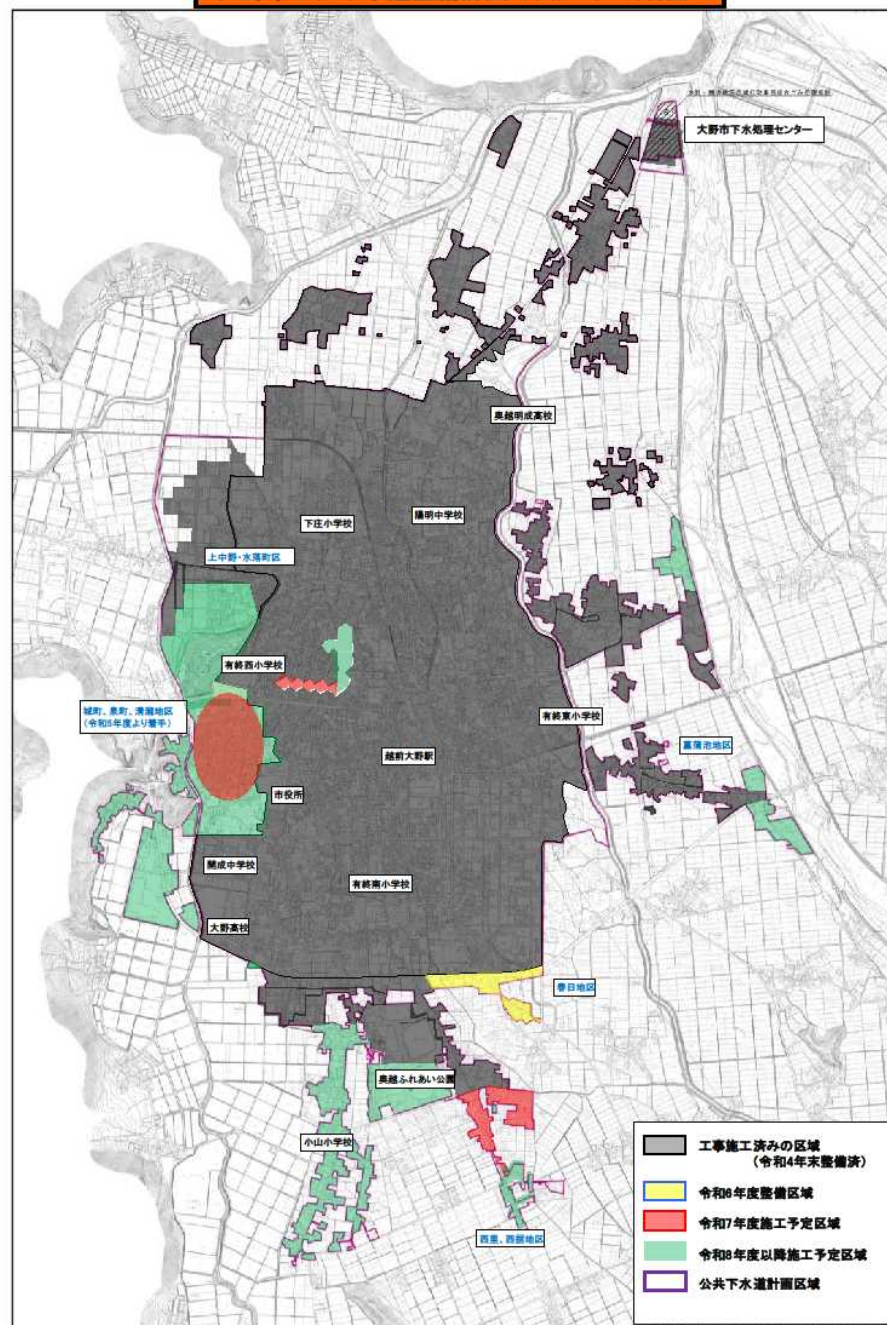
大野市公共下水道事業審議会



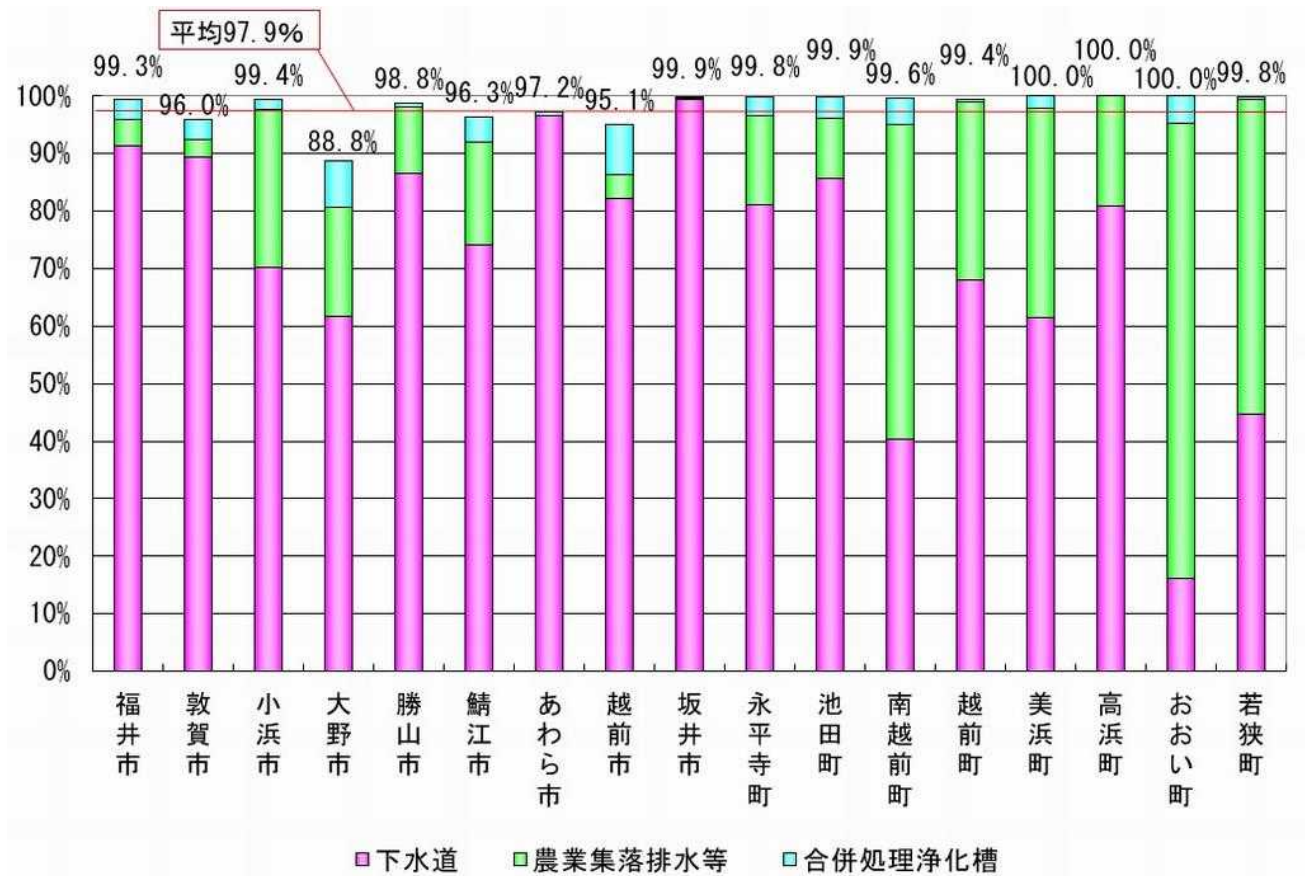
大野市は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

令和7年10月29日

(1) 公共下水道事業の進捗状況について



福井県内市町の汚水処理人口普及率（令和6年度末）



	汚水処理人口普及率			
		公共下水道	農業集落排水	合併処理浄化槽
福井県平均	97.9%	84.0%	10.4%	3.5%
大野市	88.8%	61.7%	18.8%	8.2%

公共下水道の供用開始

(令和6年度末時点)

供用開始区域面積 654.7ha

対象世帯数 7,312世帯

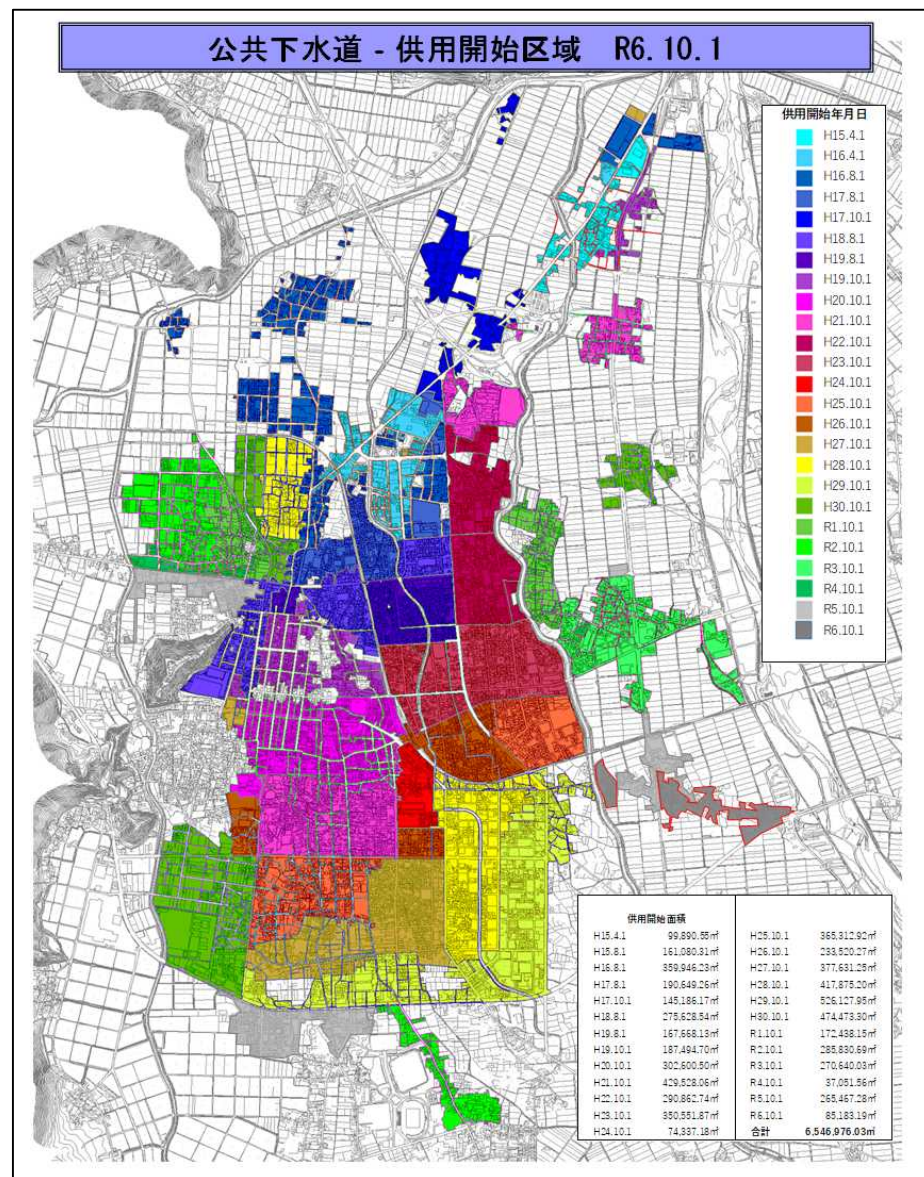
汚水処理人口 18,252人…①

うち接続世帯数 2,841世帯

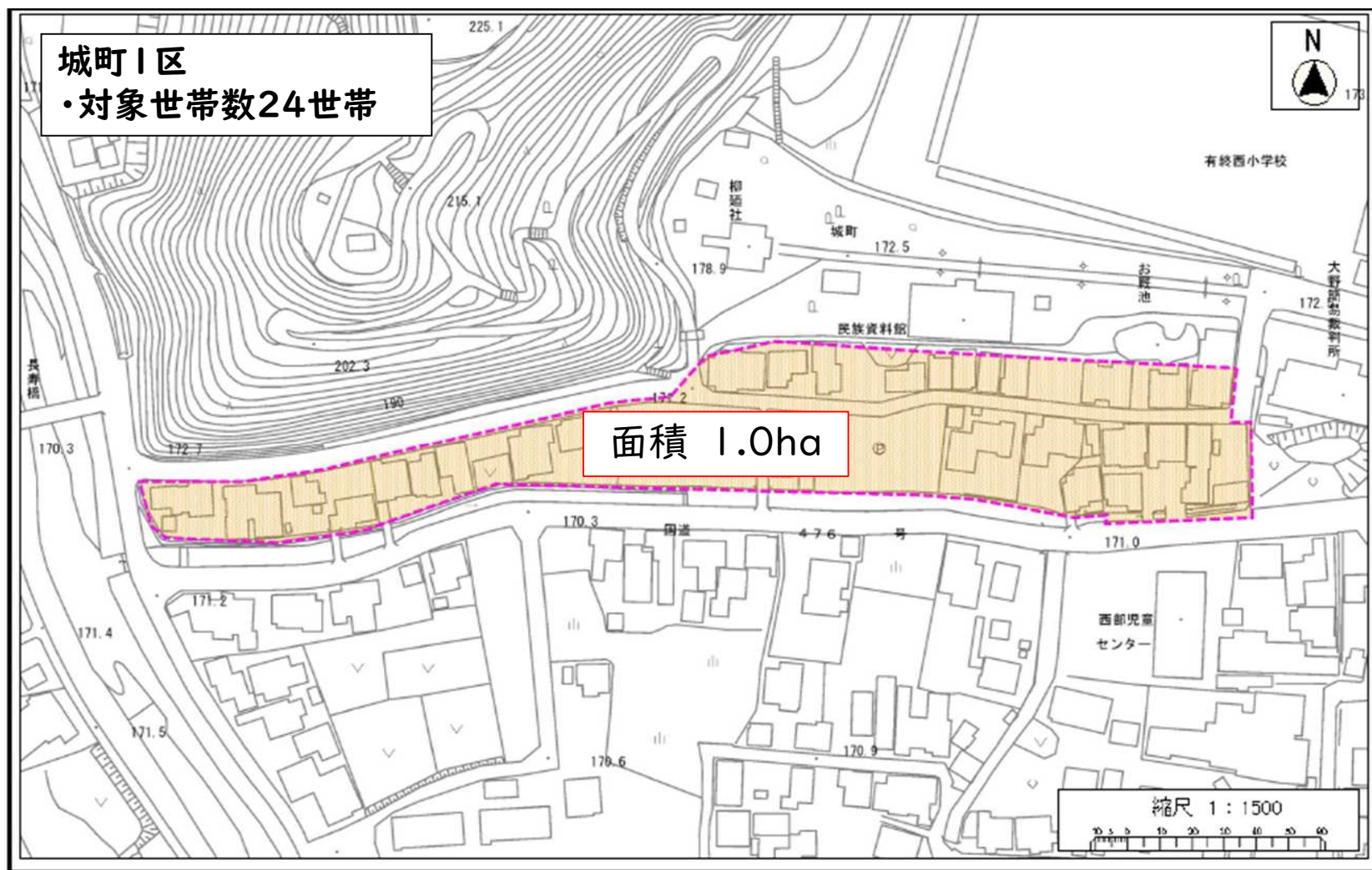
接続人口 7,665人…②

水洗化率(人口比率 ②/①)

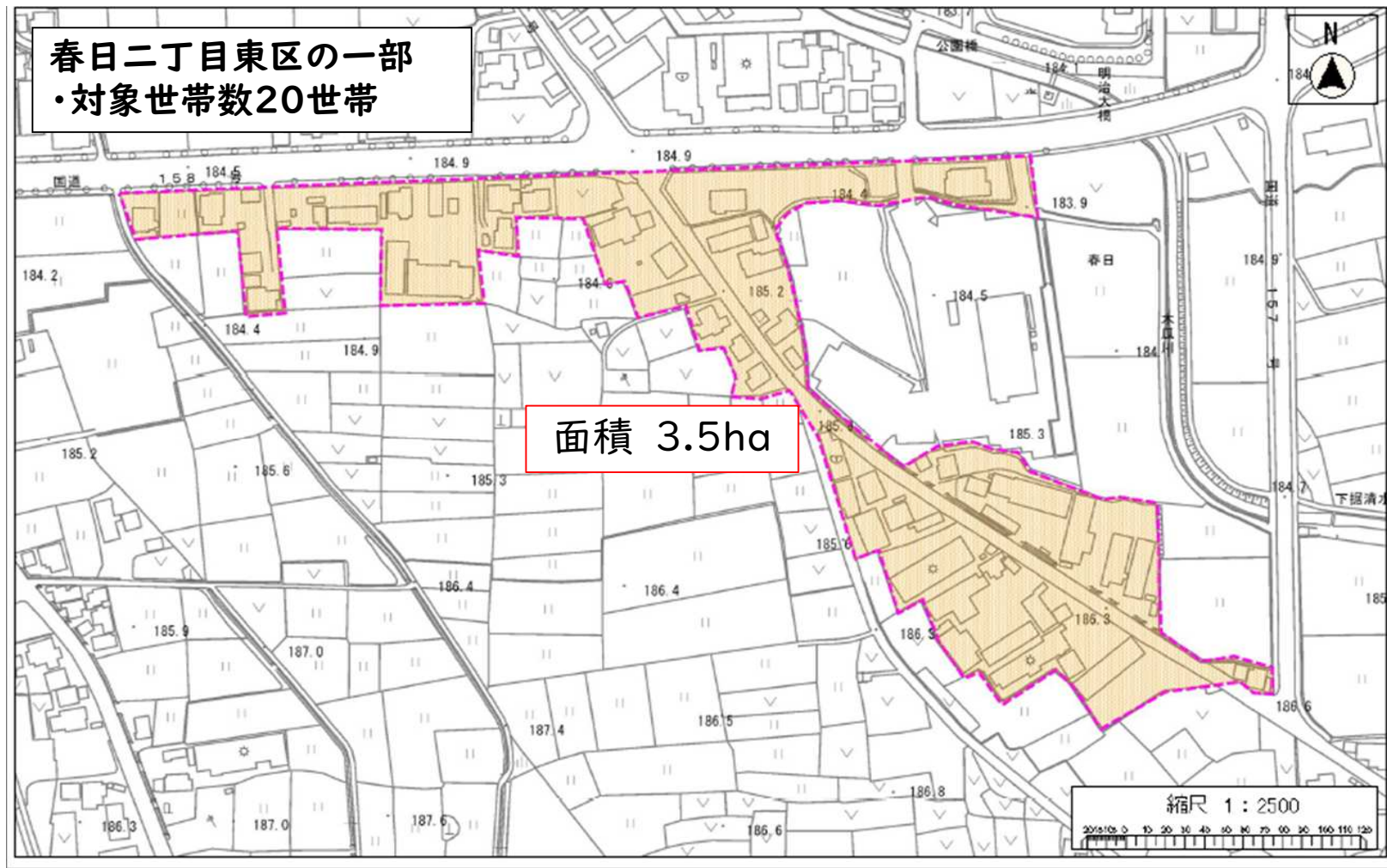
42.0%



令和7年度（10月1日）供用開始区域【1/2】



令和7年度（10月1日）供用開始区域【2/2】



公共下水道の水洗化率

(令和7年10月1日現在)

供用開始区域面積 659.2ha

対象世帯数 7,323世帯

汚水処理人口 18,234人…①

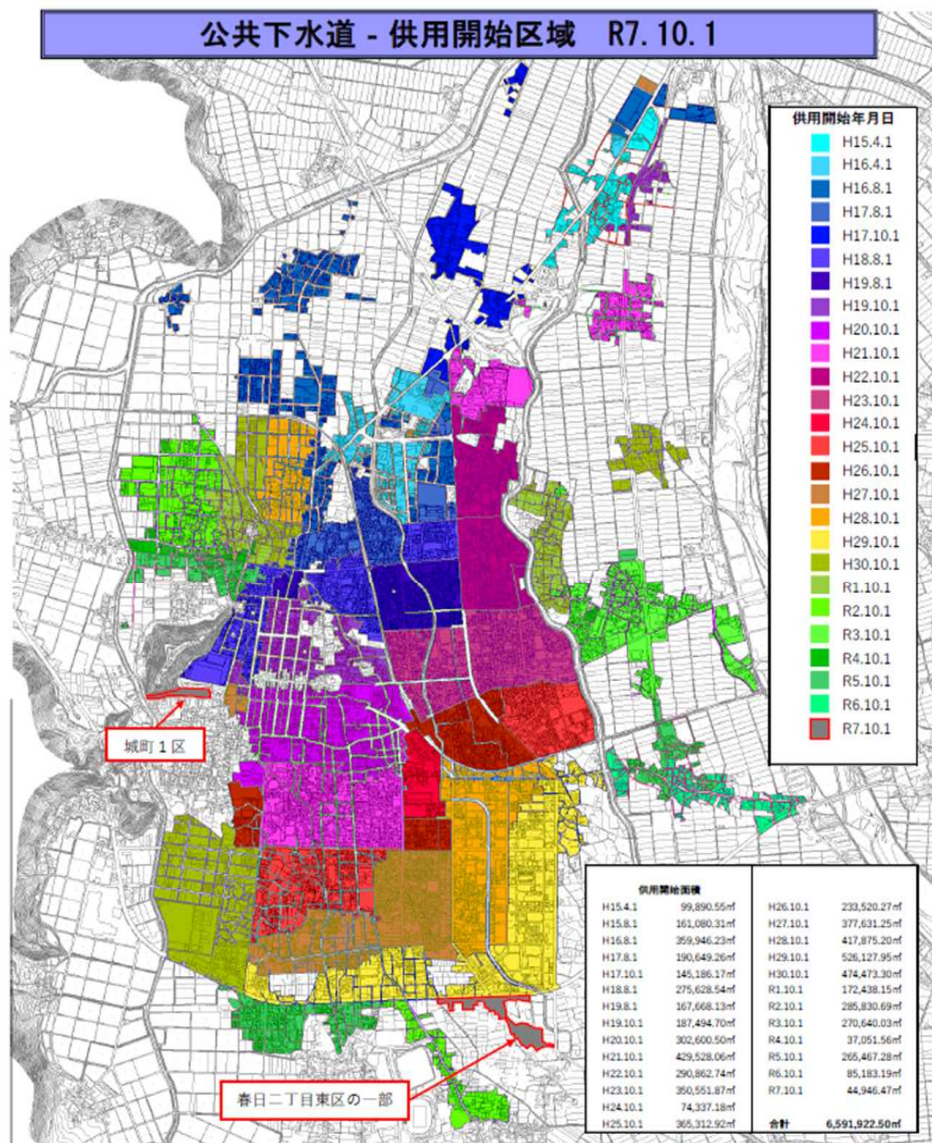
うち接続世帯数 2,867世帯

接続人口 7,737人…②

水洗化率(人口比率 ②/①)

42.4%

(前年同月41.2%、1年で1.2%増)



水洗化率向上の対策【1/2】

1. 普及啓発

- 広報おおの9月号 特集記事
公共下水道と浄化槽などのBOD排出量を比較した図を掲載
- 下水道の日(9/10)パネル展
市役所市民ホールに下水道事業の啓発パネルと大野市(イトヨ)のマンホールを展示
- 講演会 テーマ「大野は下水も宝物」(9/14)
大野市水循環アドバイザー中野孝教先生と香川大学農学部教授山田佳裕先生を講師に迎え、「見えない地下水を守る下水道～大野市の水循環都市への挑戦」と題し、講演会を実施
- 小学生の下水処理センター見学(8校192人)
- 下水処理センター見学&プチャウトドア体験(8/23)
- 越前おおの産業と食彩フェア出展(10/18、19)



水洗化率向上の対策【2/2】

2. 加入促進(8～11月)

- 戸別訪問 約1,050件

うち 一般家庭 約1,000件
排水工事指定工事店 26件
アパートオーナー 14件
福祉事務所など 12件

3. 排水設備に伴う助成制度

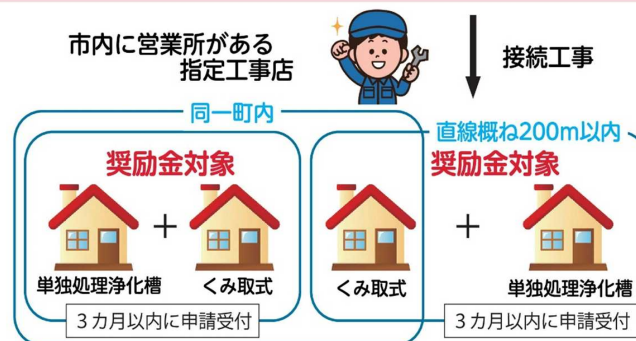
- ご近所接続奨励金
- 水洗便所等改造資金の利子補給制度
- 合併処理浄化槽から下水道への切替補助
- 水洗化促進奨励金

ご近所接続奨励金

ご近所同士でグループを作り、一斉に公共下水道への接続工事を行った場合、奨励金を交付します。

制度の利用には、以下の条件があります

- ご近所同士の2棟以上の家屋などでグループを作ること
- 単独処理浄化槽またはくみ取式トイレからの接続であること
- 新築や改築による接続工事でないこと
- 同一工事店の工事であること
- グループ内の全ての排水設備等計画確認申請の市の受け付けが3カ月の範囲内になること



グループ構成	奨励金額(1棟当たり)
2棟	30,000円
3棟	60,000円
4棟	80,000円
5棟以上	100,000円

奨励金対象外 ○新築や改築 ○合併処理浄化槽からの接続

END